

本市における 奨学金返済支援は

日本共産党
小原 明大

日本の奨学金残高



問
(議員)

奨学金返済支援を行う自治体が5年間で倍増し、半数近い自治体を取り組んでいると聞く。

京都府内の市町村には、一定年数以上の居住を条件に返済額の一部を補助するものや京都府では社員の奨学金返済を支援する中小企業などへの補助制度がある。本市の事業所でも京都府の制度を利用し、若い社員への支援を行っている。奨学金を借りる学生が増加する現状を踏まえ、本市でも制度を研究し、人材確保へつなげることが必要と考えるがどうか。

答
(市側)

府内の市町村で実施されているような定住を主たる目的とした奨学金返済の補助制度は、本市の人口動態から定住促進のニーズには合わないものと考えられる。しかし、商工業を含めた事業者においては、担い手不足や後継者不足などの人材確保策が課題となっているため、京都府の支援制度の周知と利用促進などを図っていく。

その他の
一般質問

西田昌司議員の「ひめゆり」発言について／第4次総合計画第3期基本計画について／バンビオ駐輪場の無料時間変更について



一
般

質

問

6月定例会では、17名の議員が行政全般について、市長などの執行機関に対し、さまざまな角度から質問しました。
ここでは、その質問の一部を掲載します。

予期せぬ妊娠への 相談窓口・体制は

日本共産党
中村 歩



問
(議員)

予期せぬ妊娠による妊娠葛藤は、社会的困難との葛藤と言われる。虐待死事例は若年の妊娠における割合が高い。妊娠について気兼ねなく相談出来る場を充実させることは、母子にとって危険な孤立出産を防ぐことにつながると考える。本市のホームページでは、思いがけない妊娠について相談できるところがあると発信しているが、若年層の予期せぬ妊娠や妊娠葛藤に関する相談窓口・体制についてどのように取り組んでいるのか。

答
(市側)

予期せぬ妊娠などに関する相談窓口・体制について、本市においては、全ての妊婦の相談をこども家庭センターの保健師や助産師の専門職が対応している。相談時には、妊娠・出産に関するあらゆる心配事について受け止め、本人の意向を確認しながら、一人で悩むことがないよう寄り添った対応に努めている。

その他の
一般質問

学校トイレへの生理用品の設置を／小中学校の熱中症対策／障がい児のショートステイ日中一時支援の充実を／低所得者世帯へのエアコン設置の公的補助を

一般質問ってなに？

一般質問とは、本市の行政事務全般について、議員が疑問に思ったことなどを質問することです。議案とは何ら関係なく、自由に質問できることが特徴です。
ぜひ、傍聴にもお越しください。



新庁舎整備の進捗は

平成同志クラブ
三木 常照



問（議員） 新庁舎整備について、2期庁舎は5月に最上階までの躯体が立ち上がり、全体像が現れてきた。いよいよ2期庁舎の完成間近を感じるが、完成までの進捗はどうか。また、物価上昇を上回る賃上げの実現という国の方針のもと、国土交通省では労務単価をさらに引き上げたと言及が、今後の見通しはどうか。

答（市側） 新庁舎整備はおおむね順調に進んでおり、2期庁舎は令和8年1月から業務を開始する見込みである。市民広場の屋根設置工事など一連の建設工事を完了後に、北棟の解体工事や駐車場、植栽工事などを経て、令和8年12月に新庁舎の全体完成を迎える予定である。また、現在は受注者からインフレライド条項に基づく協議の申し入れはないが、一定の想定は必要だと考えている。申し入れがあった際には、これまでと同様に適切に対応する。

その他の
一般質問

阪急長岡天神駅西地区市街地整備事業に関して

新総合防災情報システム による災害対応は

公明党
石井 啓子

新総合
防災システム
(SOBO-WEB)

問（議員） 国が令和6年4月より運用を開始した新総合防災情報システムSOBO-WEBは、災害情報を地理空間情報として共有するシステムで、被災の全体像の把握を目的としているが、操作性や扱うデータ量を大幅に強化し、地方自治体や指定公共機関も利用が可能となった。このシステムを利用することで本市の災害対応にどのような効果があるか。

答（市側） 京都府内の市町村では京都府総合防災情報システムの活用により、各市町村の災害情報の共有ができるが、令和8年4月からのシステムの情報がSOBO-WEBに連携されるよう取り組まれている。また、各地方自治体の備蓄物資の状況や、物資調達などを管理するシステムとも連携されれば、本市が被災した際に被災状況や対応状況が国などに共有され、最適な輸送ルートなどの検討など、迅速かつ適切な支援を受けることが期待できる。

その他の
一般質問

あったかふれあいセンターに関して

～この言葉ってどういう意味？～ 語句解説コーナー



妊娠葛藤

「妊娠したかもしれないが誰にも言えない」などの妊娠確定前の不安や恐れ、妊娠発覚によって仕事や居場所をなくし、それまで維持してきた生活が奪われる恐怖など、妊娠にまつわるすべての悩みのことを指します。

新総合防災情報システム SOBO-WEB

災害対応機関が共有すべき特に重要な災害情報（EEI・災害対応基本共有情報）に基づき、情報を集約する防災デジタルプラットフォームの中核を担うシステムです。国の機関だけではなく、地方自治体・指定公共機関なども利用できるものです。

インフレスライド条項

建設工事請負契約において、工期中に物価や賃金が急激に変動し、請負代金額が不相当になった場合に、請負代金額の変更を請求できる条項です。特に予期せぬインフレーションやデフレーションが発生した場合に、契約金額の調整を可能にするための措置です。

万博への校外学習の 状況は

平成自民クラブ
八木 浩



問（議員） 4月に大阪夢洲で開幕した大阪・関西万博覧会への校外学習について、本市では小学4年生から中学3年生を対象学年としている。既に長四小と長八小が訪問されたと言及が、各校の一日の行程や実施校の所感、取り組みはどのようなものか。

答（市側） 万博への校外学習は、4月に長四小が、5月に長八小の4、5年生が訪問した。その他は、10月までの間に順次訪れる予定である。団体バスで会場に向かい、数か所のパビリオンや大屋根リングを見学し、午後3時半ごろに帰校した。校外学習を終えた児童からは、国によって文化が大きく違うことを実感したなどの感想があり、科学の進歩や国際理解に関する学びがあったと報告を受けている。今後も万博における児童・生徒の学びを高めるため、実施校の経験を各校へ共有し、より一層安全で充実した取り組みとなるよう支援していく。

その他の
一般質問

—

国の水質基準変更に伴う対応は

公明党
福島 和人



問（議員） 水道水の水質基準について、国では令和8年4月から、全国的に課題となっているPFOS及びPFOAの追加を予定している。本市の令和7年度水質検査計画では、給水、浄水、混合原水において年1回、PFOS及びPFOAの検査を実施することとなっているが、令和8年度からの水質基準への変更を踏まえ、水質検査計画に変更はあるか。

答（市側） 国の通知により、令和8年度からは、PFOS及びPFOAが、水質管理目標設定項目から水質基準に変更され、給水栓における3か月に1回以上の検査が義務付けられる。本市では、国に先立ち、令和7年度の水質検査計画を改定し、混合原水と浄水及び各取水井戸において水質検査を毎月実施することとする。この改定により、今後は各取水井戸の水質状況が把握できるようになることから、取水井戸の運用基準を定めていく。

その他の
一般質問

放課後児童クラブにおける食事提供は

輝(かがやき)
富田 達也



問（議員） 放課後児童クラブでは、夏休み期間はお弁当を持参する日が続くことから、保護者の負担は大きい。また夏場でもあるため、管理状態によっては食中毒の可能性もある。全国では長期休業期間などにおける放課後児童クラブでの食事提供を行う自治体も増えてきており、本市も実施すべきと考えるがどうか。また、現在まで実施していない経緯や検討状況などはどうか。

答（市側） 本市における放課後児童クラブの食事提供については、保護者からも要望があることは承知しているが、栄養士がいなかったり、食物アレルギーなどの安全面への配慮など、総合的な視点から現在実施には至っていない。また、他の自治体の配食サービス導入事例では、利用率が10%程度と低く、引き続き保護者の実態に寄り添いながら、調査研究を進めていく。

その他の
一般質問

第二子以降の保育料の完全無償化

公共交通の維持に向けた取り組みは

日本共産党
広垣 栄治



問（議員） 本市の北部地域では、阪急バスやつばいバスの本数が減少して困る、使いづらいといった運行の改善を求める声があるが、運行本数の少ない地域の実情をどのように考えているのか。また、はつばいバスを小型化すれば、これまで運行できなかった地域への乗り入れや運行ダイヤの見直しなどに有効な手段となると考えるがどうか。

答（市側） 路線バスは、一定の利用がなければ事業者として運行継続は困難であり、全国的な運転手不足などの影響もあり非常に厳しい状況にある。実情としては現状より便数の拡大が望める状況にはない。はつばいバスの小型化については、狭い道でも小回りがきくなどのメリットもあるが、輸送できる人数が減るため、利用の実態に応じた検討が必要である。今後とも運行の在り方は、利用状況も踏まえながら、地域公共交通協議会でご議論いただく。

その他の
一般質問

物価高から市民を守る政策を／京都アリーナ(仮)の建設に伴う諸課題について

児童発達支援センターの事業内容は

平成西山クラブ
上村 真造



問（議員） 本市の共生型福祉施設整備事業は、令和4年8月に事業予定者を特定して以降、実施事業や基本計画、設計等の調整が進んでいる。この事業における児童発達支援センターについて、現時点で想定している事業や対外的にアピールできる内容はどのようなものか。

答（市側） 児童発達支援センターの事業内容は、児童発達支援や放課後等デイサービス、保育所等訪問・相談支援の実施を予定している。センターが有する専門機能を生かしながら、障がい児への療育や家族支援の提供、障がい児を預かる施設などへの援助・助言も併せて実施をする予定である。対外的なアピールとして、本市の共生型福祉施設構想は、京都府立向田が丘支援学校の改築に合わせ各種施設を整備するもので、全国的にも新しい連携交流モデルの拠点として複合的な施設整備を進めたものである。

その他の
一般質問

西代里山公園の駐車場に関して

避難所でのペットの受け入れ体制は

輝(かがやき)

干場 志都恵



問(議員) ペットは大切な家族の一員であるが、災害時に人と同じ避難所空間で生活するには課題がある。本市では、避難所でペットの受け入れを可能としているが、人とペットの双方が安心して過ごせる環境整備には、共生や包摂の視点が不可欠と考える。そこで、専用スペースの設置など、避難所での具体的な整備状況はどうか。また、ゾーニングや対応ルールの整備はどのように進めているのか。

答(市側) 本市では、避難所でのペットの受け入れ体制について、指定緊急避難場所及び指定一般避難所で受け入れ可能としており、具体的には、補助犬を除き屋外の屋根がある場所で受け入れることとしている。また、ペットが過ごすスペースは、避難者の居住スペースからなるべく遠く、飼育者以外はあまり通らない場所を設定し、ペットはゲージなどに収容して飼い主が世話をを行うこととしている。

その他の
一般質問

公園の運用

にそと下に ドッグランの設置を

長岡京未来の会

川口 良江



問(議員) 5月11日に西代里山公園で行われた犬猫クラブのペット交流会の参加者から、公設のドッグラン設置を求める声を聞いた。昨年の6月定例会では、ほかの議員からドッグラン設置について質問があり、さまざまな課題があることは把握できたが、にそと下にドッグラン設置を求める声もある。そこで、その後の調査・研究内容や見解はどうか。

答(市側) 京都縦貫自動車道の高架下空間をドッグラン施設として活用する場合は、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構との協議や、地域住民との合意形成などの調整が必要となる。公園内にドッグランを設置するには課題があるが、今年度は西代里山公園でペットと飼い主のイベントを許可したほか、さんていながいちひろばでは公益団体によるドッグラン開催に向け協議を進めている。引き続き、設置の可能性について調査・研究を進めていく。

その他の
一般質問

学校健診について／いのちを守る取り組み

～この言葉ってどういう意味?～ 語句解説コーナー



PFOS・PFOA

どちらも有機フッ素化合物(PFAS)の一種であり水や油をはじき、熱や薬品に強い性質を持つため、生活用品や工場製品など幅広い目的に使用されていましたが、人体に対する影響や分解されにくく、自然界に蓄積しやすい性質が懸念され、製造や使用が規制されています。

ゾーニング

都市計画や建築設計において、空間を機能や用途別にまとめて、それぞれに必要な空間の大きさを設定し、相互関係を見たうえで、空間の中の位置関係を決定することです。

共生型福祉施設構想・基本計画

京都府立向日が丘支援学校の改築にあわせて、教育と福祉の連携を密にした複合的な施設の整備を図るため、「ふれあい・学びあい・育ちあう 地域に開かれた共生型福祉施設」を基本理念として策定しています。

市単独の介護保険料の引き下げは

日本共産党

住田 初恵



問(議員) 国は2002年に、自治体が行う介護保険料の減免制度に対し、保険料の全額免除、収入のみに着目した一律減免、保険料軽減分に対する一般財源の繰り入れを不適切とする3原則を示しているが、原則を超えての減免を必ずしも禁止するものではないとの大臣の答弁もある。介護保険料・利用料が生活を圧迫する一因となっている現在、市が一般会計からの繰り入れで介護保険料の引き下げをすべきと考えるがどうか。

答(市側) 介護保険料軽減分に対する一般会計からの繰り入れについて、2002年時の議論以降も、国からは、3原則の遵守により各保険者への適切な対応を求める通知も発出されている。被保険者間の公平性の確保、健全な介護保険財政の運営と財政規律の保持の観点から、一般会計からの繰り入れによる介護保険料の引き下げは考えていない。

その他の
一般質問

障がい福祉事業の移動支援事業従事者への賃上げを／東部地域住民への医療の保障を／馬場橋に人道橋設置の早期実現を／加齢性難聴者への補聴器購入への公的補助を

第2次みどりの基本計画 策定のスケジュールは

平成自民クラブ
中小路 貴司



問（議員） みどりの基本計画は平成16年3月の策定の後、改定を行いながら、みどりのまちづくりについて将来の姿を描き、その施策を積極的に市民と一緒に進めてきた。現在の基本計画の年次目標は令和7年度までのため、新たな計画を策定中と聞く。これまで3回の委員会が開催され、アンケートや関係団体のヒアリングなど市民参加型で進められているが、本市の緑化を総合的かつ体系的に推進する指針となることを期待するが、計画完成に向けたスケジュールはどのようなものか。

答（市側） 今年度は、昨年度に引き続き3回の策定委員会を予定しており、今後20年間のみどりのまちづくりの基本施策やその展開について議論いただく予定である。また、12月頃にはパブリックコメントを実施し、そこでいただいた意見などを踏まえながら、令和8年3月末の策定を目指していく。

その他の
一般質問

脱炭素に向けた施策に関して

乙休診療療予約システムの 進捗は

平成同志クラブ
田村 直義



問（議員） 年末年始における乙訓休日応急診療所の患者の急増を受けて、今年度から診療予約システムを導入すると聞いた。システムは予約機能や呼び出し機能があり、診療時間まで自宅待機することで受診者の負担軽減と診療所の安全確保ができる。さらに、電話や直接来院でも予約を行えると聞く。市民の利便性向上を期待しているが、その後の進捗状況はどうか。また、いつから運用するのか。

答（市側） 診療予約システムは、9月に運用開始できるよう準備を進めている。窓口での受付が午後4時までのため、予約システムでは午後3時15分までの受け付けで計画している。なお、患者の増加が見込まれる場合は、システム予約を午後4時までとするなど臨機応変に対応していく。併せて診療費のキャッシュレス決済の導入も進めており、さらなる利便性の向上を図っていく。

その他の
一般質問

公共施設再編に関して／保育行政に関して

7月17日（木）西乙訓高校で 主権者教育出前授業を行いました！

本市議会は、市民に開かれた議会をめざし、さまざまな取り組みを実施しています。その一環として、満18歳以上で有権者となり、次世代を担う高校生の主権者意識の向上を図るとともに、議会をより身近に感じてもらうことを目的として西乙訓高校と連携し、主権者教育出前授業を実施しました。

生徒たちは、学校教育、観光や駅前施設など6つのテーマに沿って長岡京市の現状や解決策などについて発表した後、議員との交流をかねて意見交換を行いました。



埋蔵文化財センターに 新たな事業展開を

長岡京未来の会
小谷 宗太郎



問（議員） 長岡京市埋蔵文化財センターは、本市域内の文化財の保護や普及啓発、本市の文化発展への寄与を目的としているが、かつて長岡京という都だった歴史を鑑みれば、より広く古都長岡京を知ってもらうための活動をすべきと考える。将来、埋蔵センターをこらさ跡に移転する考えとのことだが、例えば京都府埋蔵文化財調査研究センターと事業統合したり、乙訓2市1町で広域化するなど、新しい事業の展開を図るべきではないか。

答（市側） 本市埋蔵文化財センターは公益財団法人として独立した組織であり、京都府埋蔵文化財調査研究センターへの事業統合や2市1町での広域化などは、財団間で発掘状況や経営状況などを基に判断されるものと考えている。現在その検討はされていないと認識しているが、長岡京跡を有する市町の状況を勘案しても、広域化への課題はあると推察される。

その他の
一般質問

筍と孟宗畑について

放課後児童クラブは 異年齢集団の維持を

日本共産党

二階堂 恵子



問
(議員)

今年度も、各校で放課後児童クラブの人数が増え続けている。本市の放課後児童クラブが大切にしてきた1年生から4年生までの異年齢集団での放課後の生活は、長岡京市放課後児童クラブ指導指針でも指導の大きな柱となっている。現在、長岡第五小学校放課後児童クラブでは4年生だけのクラスと1年生から3年生のクラスに分かれているため、指導指針の根幹でもある異年齢集団がつけられていないが、市はどのように考えるのか。

答
(市側)

長岡第五小学校放課後児童クラブについて、4年生は下級生との交流経験があるため、週に一度の交流日にもスムーズになじめている。また、多くの児童がグラウンドで学年を問わず一緒に遊んでいるほか、クラブ全体での鑑賞会や週1回の合同保育日を設け、4年生を含む集団下校が行われるなど、異年齢集団がつかれないとは考えていない。

その他の
一般質問

「交通弱者」に福祉的な支援を／公共施設再編について

小・中学校トイレに 生理用品の常備を

輝(かがやき)

大伴 壘



問
(議員)

本市では、公共施設の女性トイレへの生理用品設置が進められているが、小・中学校トイレでの常備には至っていない。初潮の低年齢化のデータもあり、最も生理に不安を抱えているのは、女子児童・生徒と言っても過言ではない。生理に対する女子児童・生徒の不安を少しでも取り除くため、保健室での配布に加えて、小・中学校のトイレでも生理用品を常備する検討を進めてはどうか。

答
(市側)

現在、小・中学校では、養護教諭が児童・生徒に寄り添い、必要な支援などにつなげられるよう、生理用品は保健室で配布している。学校トイレへの常備については、市役所などへの設置開始や、他市町での広がりを見え、発達段階に応じた児童・生徒への丁寧な指導や、生理用品の管理・運用方法などについて、先行自治体から情報を集めながら、学校現場と具体的な検討を進めたい。

その他の
一般質問

地域公共交通について

議会TOPIC

委員会ってどんなもの?

常任委員会は、本会議から付託された議案や、多岐にわたる市政業務について、より深く話し合うため、それぞれの分野に分かれて審議や調査を行う機関です。

付託議案の審査のほか、それぞれの委員会が所管する分野でいま課題となっていること、これから進めて行くべき方向性について、独自で調査や研究を行っています。

長岡京市議会には、現在以下の4つの常任委員会があります。

総務産業常任委員会

企画、総務、農林業、
商工業、防災など

建設水道常任委員会

都市計画、道路、交通、
公園、上下水道など

文教厚生常任委員会

福祉、保健、子育て、
教育、文化、環境など

予算審査常任委員会

予算に関すること

特別委員会

特別委員会は、特定の市政の課題等に対応して、必要な時に設置されます。

9月定例会では、決算を審査するための決算審査特別委員会が設置されます。

ほかに、現在は総合計画審査特別委員会、議会改革特別委員会が設置されています。

ほかに

議会運営の協議や議会改革の取り組みを進める議会運営委員会、市政の課題などへの調査研究のための議員政策研究会などもあります。